

- ①医療ニーズの探索とマッチング ②次世代医療機器開発人材育成プログラム  
③病院・医局滞在型OJT ④拠点間連携 を軸とした「もの・コトづくり」の支援

## 産学連携の場の提供



- 医療現場観察を通じたニーズ探索やシーズ発掘
- 専門スタッフによるOJT、製品コンセプトの確立を支援

BIZENプログラムとして企業に提供

## 多彩な人材育成プログラム



医療現場観察

PMDA模擬面談

- 現場や市場のニーズをキャッチできる
- 製品開発から薬事承認申請までのプロセスを理解できる
- 産官学のネットワークをビジネスに活用できる

## リンクスタッフによる 研究開発支援



- 各部署にリンクスタッフ（計38名）を配置し、各専門分野にあった調査協力、共同研究開発を行う。
- リンクスタッフが関与して立ち上がった共同研究開発は計15件あり、内SaMD開発が6件（内1件は薬事承認申請済）

## 事業実績(2022年度)

【臨床現場見学】

- ・人数 9人（4年間累計 22人）
- ・企業数 8社（4年間累計 11社）

【研修・助言・指導】

- ・人数 21人（4年間累計 103人）
- ・企業数 11社（4年間累計 22社）

【ニーズ】

- ・収集件数 10件（4年間累計 87件）
- ・共有実績 3件（4年間累計 17件）

【シンポジウム・セミナー】

- ・開催回数 10件（4年間累計 24件）
- ・人数 730人（4年間累計 1,466人）
- ・企業数 111社（4年間累計 292社）

## 拠点の支援メニュー

- ①医療従事者、企業双方からのニーズ・シーズ集約・評価、マッチング支援
- ②薬事・保険・知財戦略を含めたプロジェクトマネジメント支援
- ③企業向けOJTであるBIZENプログラムの提供
- ④学内外向けの医療機器開発人材育成セミナー、各種ワークショップの開催
- ⑤デジタル田園健康特区（岡山県吉備中央町）への参画を通じた地域課題の解決支援

## 拠点支援成果（実用化した医療機器等）

品名：ポータブルスプラッシュシールド  
救急隊を新型コロナウイルスから守る資器材開発



岡山大学救急部と企業との共同開発（岡山市消防局・泉州南広域消防本部協力）

令和4年度消防防災科学技術賞